

HONEYGUARDIAN[®]

自動給餌器

取扱説明書

商品モデル番号: A303D/A305D

本製品をご使用になる前に、このマニュアルをよくお読みになり、
将来参照できるように適切に保管してください。

コンテンツ

安全上のご注意-1

保証-3

同梱内容-3

製品図-4

押しボタンと操作パネルの説明-5

使用方法 -6

組立・設定前の準備-6

設定の説明-9

清潔とお手入れ-14

トラブルシューティング-16

安全上のご注意

！警告する

- すべての梱包材を適切に廃棄する。一部の商品はポリ袋で梱包される場合があります、これらのバッグは窒息の危険があります、子供やペットの手の届かない場所に保管してください。
- けがのリスクを軽減するために、子供の近くで機器を使用するときは注意深く監督してください。
- コントロールパネルなどの電子部品が損傷する可能性があるため、ベースを水に浸さないでください。
- 屋外で本製品を使用しないでください。機器の状態を定期的にチェックして、適切に機能していることを確認してください。
- ウェットフード、缶詰餌は使用しないでください。
- メーカーが推奨または販売している付属品のみを使用してください。メーカーが推奨または販売していないアクセサリを使用すると、危険な状態になる可能性があります。
- ペットフィーダーを改造しないでください。
- ご使用にならないときやお手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。
- 設置後の自動給餌器の確認。電源コードやプラグに水滴が付着している場合は、プラグを差し込まないでください。
- つまずきを防ぐため、電源コードはアクセスを妨げない場所に置いてください。

注意事項

- ペットが部品を噛んだり飲み込んだりしないようにしてください。電源コードが心配な場合は、電源コードを保護するために、コードコンジット(硬質プラスチックプロテクター)を購入してください。
- 天候や温度が4°C未満の場所にペットフィーダーを設置または保管しないでください。
- アルカリ単1形乾電池をご使用ください。
- 定期的に乾電池をチェックしてください。長時間外出するときは、必ず新しい電池に交換してください。
- ドライフード専用で、キブルの大きさが直径 2-15mm までのものに適しています。それ以上の大きさのキブルは、フード出口で詰まることがあります。
- この製品およびパッケージに記載されているすべての注意事項を読み、それに従ってください。

保証

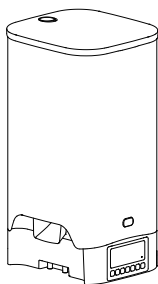
- 1年間の保証
- ライフタイム サポート

製品の使用および保証延長に関するガイダンスについては、弊社ブランドアフターサービス担当者までメールにてご連絡ください:

service@honeyguardian.com

ご注文についてご不明な点がございましたら、ショッピングプラットフォームから販売者にお問い合わせください。

同梱内容



1×自動給餌器



2×ステンレス製のボウル

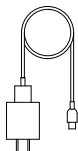
または



2×スローフードボウル



2×ボウルベース



1×電源アダプター



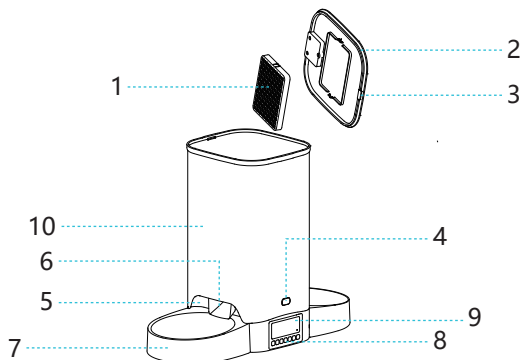
1×乾燥剤バッグ



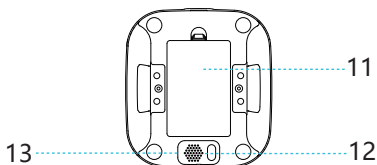
1×取扱説明書

製品図

正面図



底面図



1) 乾燥剤ボックス

2) 上蓋

3) 蓋開けボタン

4) 食品バケツロック

5) 給餌器ベース

6) フードアウトレット

7) ボウルベース

8) 操作パネル

9) LCDディスプレイ

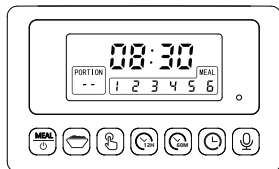
10) フードバケツ

11) バッテリーカバー

12) スピーカー

13) 電源コンセント

押しボタンと操作パネルの説明



給餌回数ボタン:



- ボタンを3秒間押し続けると、オフ/オンになります。
- 給餌回数（1～6回）を切り替えます。

給餌量ボタン:



給餌ポーション（0～24）を設定します。

手動給餌ボタン:



手動で1回押すことで、1ポーションの餌を出せます。

時間ボタン:



時間（0～23）を設定します。

分ボタン:



分（0～59）を設定します。

タイムボタン:



時間設定モードに入り、時間設定を保存することができます。

録音ボタン:

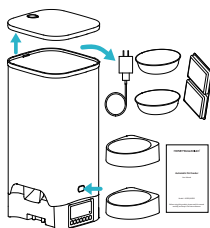


録音を行い、録音を再生し、録音を削除することができます。

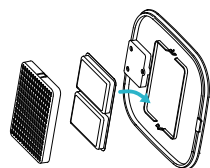
使用方法

警告：元の5V電源を使用してください。

組立・設定前の準備



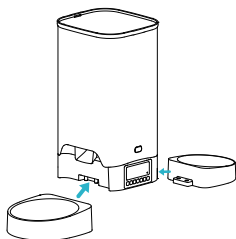
1. ふたのリリースボタンを押して、フードジャーからアクセサリを取り外します。



2. 乾燥剤を箱の中の蓋の下に入れる。

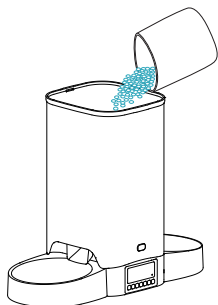
注:

- カビの発生を防ぐため、15 日ごとに乾燥剤を交換することをお勧めします。
- カバーをクリーニングする前に、乾燥剤バッグを取り外します。



3. ボウルベースを取り付ける。自動給餌器のベースの下にある指定されたノッチにボウルを取り付けます。

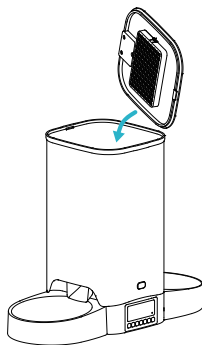
注: フィーダーを移動する前に、フードボウルの底面を押して、フィーダーベースから取り外してください。フードボウルにフードが入っている場合は、こぼさないようにそっと運んでください。フィーダーを持ち上げるときは、他の部品を持たず、ベースを持ってください。



4. 乾燥したペットフードをフードタンクに追加します。

注:

- ウェットフード、缶詰餌は使用しないでください。
- 推奨キブル直径範囲 2-15mm。



5. 蓋を閉めてください。

下に押して、カチッと所定の位置に収まることを確認します。

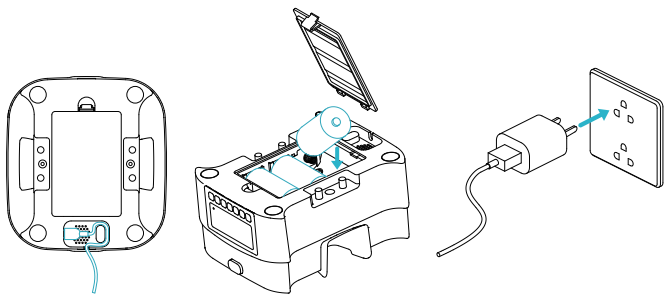
6. 電源を接続する

本製品は2つの電源方式に対応

- 電源コードを自動フィーダーの下の方の電源ジャックに差し込み、5V電源アダプターを電源コンセントに差し込みます。
- 本体下部のバッテリーカバーを開ける、停電に備えて単1形アルカリ乾電池3本（含まない）を取り付けてください。
- LCDディスプレイが点灯して、自動給餌機がオンになっていることを示します。

注:

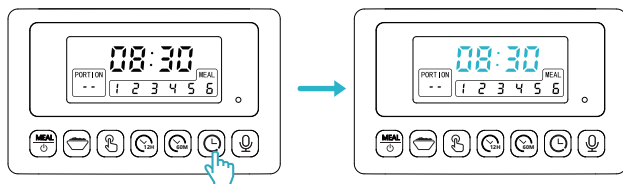
- 1) 単1形アルカリ乾電池含まず。
- 2) 電源を接続する前に、すべての部品がきれいで乾燥していることを確認してください。
- 3) バッテリーは5Vの出力で電力を供給する必要があります。電池残量が少なくなると、ディスプレイの電池残量アイコンが点滅します。



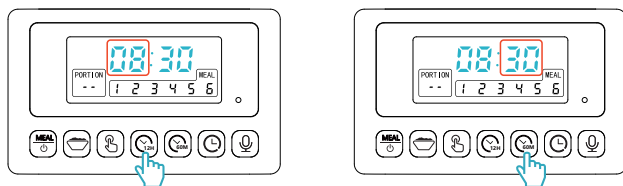
設定の説明

1. 現在時刻を設定

1) タイムボタンを  長押し (3秒) することで、時間設定モードに入ります。この時、タイムの表示は点滅します。

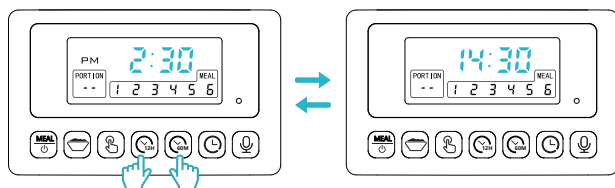


2) 時間ボタンを  押して時間を設定し、1回押すと時間が1増加します。分ボタンを  押して分を設定し、1回押すと分が1増加します。ボタンを長押しすると、時間をすばやく調整できます。



3) タイムボタンを  3秒間長押しすると、現在の時間が保存され、時間設定が終了します。

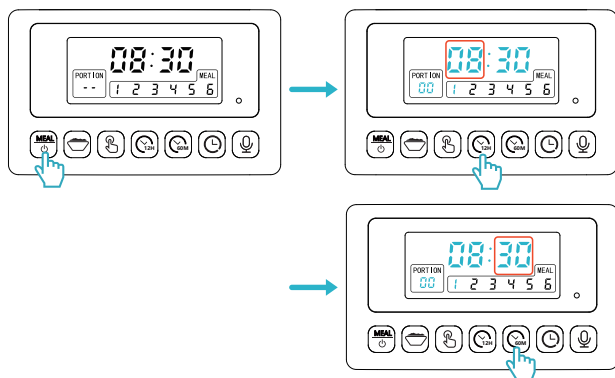
注: 同時に時間ボタン  と分ボタンを  3 秒間押すことで、12時制と24時制の間で切り替えられます。12時間制を選択すると、AM / PMアイコンが画面に表示されます。



2. 給餌時間とポーションサイズを設定する

1) 現在時刻設定後の食事1の時間を設定します。

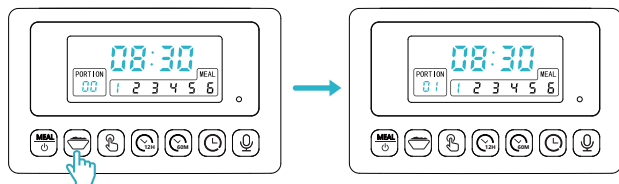
給餌回数ボタンを  押すことで、給餌プランの設定に入ります。この時、給餌回数「1」給餌時間と給餌量の表示は点滅します。時間ボタン  と分ボタンを  押して給餌時間を設定し。



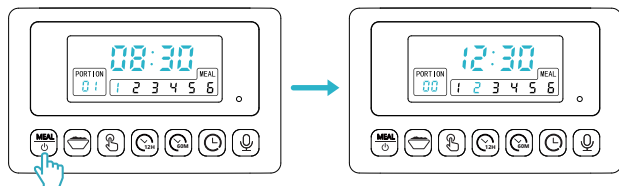
2) 食事1のポーション サイズを設定します

給餌量ボタンを  押して給餌量を設定することができます。

注: 1食あたり最大24ポーションを設定。



3) 1食目セッティング後、給餌回数ボタンを  押して、2 番目の食事の給餌計画を設定し続けることができます。類推して後続の給餌プランを設定することができます。1日6食まで設定可能。次の給餌の順になっても給餌しない、若しくは前の給餌設定を削除するには、その給餌量を「0」に設定してください。



*ポーション設定の参照:

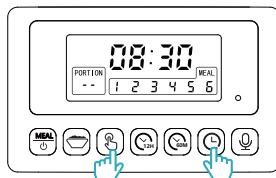
• 1ポーション=15ml=0.06カップ=6g (重さはキブルによって異なる場合があります)

商品モデル番号	ボウルあたり	食事回数	ポーション/毎食	ポーションあたり
A303D/ A305D	1/2 カップ	2	4 4	15ml
		3	2 3 3	
		4	2 2 2 2	
	1/3 カップ	2	2 3	
		3	2 2 1	
		4	1 1 1 2	
	2/3 カップ	2	5 5	
		3	3 3 4	
		4	2 2 3 3	
	3/4 カップ	2	6 6	
		3	4 4 4	
		4	3 3 3 3	
	1 カップ	2	8 8	
		3	5 5 6	
		4	4 4 4 4	
	1½ カップ	3	8 8 8	
		4	6 6 6 6	
	1⅓ カップ	3	7 7 7	
		4	5 5 5 6	
	1⅔ カップ	3	8 9 9	
		4	6 6 6 8	

注: 各ボウルは1ポーションの食べ物に割り当てることができます。

3.すべての設定をクリア

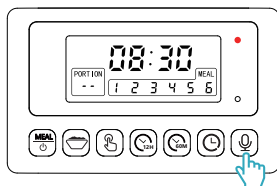
• 手動給餌ボタン  とタイムボタンを  同時に3秒長押し、設定をリセットできます。



リセットできます

4.録音の設定

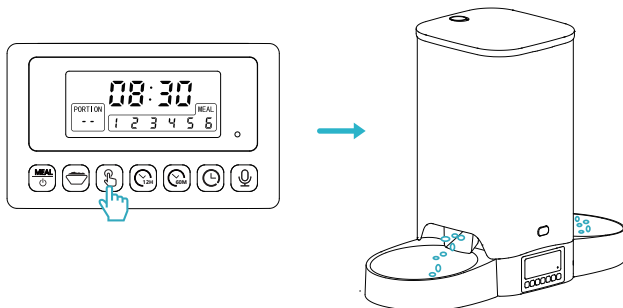
- 録音ライトが点灯するまで録音ボタンを  長押し（3秒）することで、録音を始めます。最大10秒の録音ができます。録音中に指を離すことで、録音を終了します。録音終了後、もう一回録音ボタンを  押すことで、録音を再生できます。



- 既存録音を削除するには、録音ボタンを  すばやく2回押します、この時、録音ライトは3回点滅します。

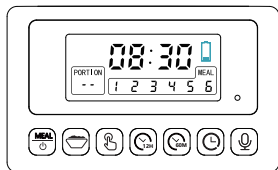
5.ペットの手動給餌

- 手動給餌ボタン  3s長押しすることで、自動給餌器は、各ボウルに1ポーションの餌を出せます。



6. 電量不足時の表示

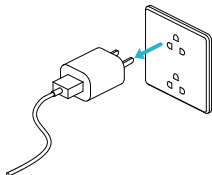
- 本品内蔵の乾電池が電量不足になった場合、表示パネルに  は表示されます。電池を交換したら、表示パネルの  は消えます。（電池モデル：AAアルカリ電池）



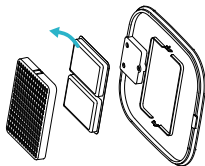
清潔とお手入れ

- ペットの健康のために、定期的に自動給餌器を掃除することをお勧めします。
- クリーニングできる部品は以下の通りです：上蓋、フードバケット、ステンレス製のボウル、ボウルベース。

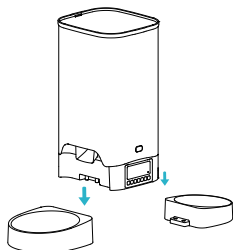
上蓋、フードバケット、ボウルベースを洗う



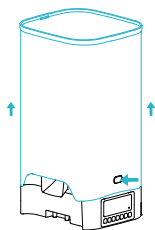
1. 清掃する前に、電源を切断し、バッテリーを取り外してください。



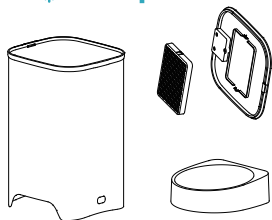
2. ふたを開けて、ふたの下の箱から乾燥剤を取り出します。



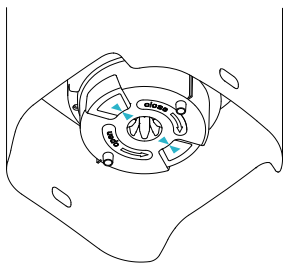
3. ボウルベースを押し下げて取り外してください。



4. 食品バケツを取り外します。両側のラッチを親指で押しながら、同時に押し上げます。



5. マシンを再インストールする前に。上蓋、フードバケツ、ボウルベースをれいで、水滴がないことを確認してください。



6. バケツを取り付ける場合、下部のゴム製ローターの方
向矢印を確認してください。
両側の矢印が一致している必要
があります。

トラブルシューティング

問題	解決策
録音を削除する方法	録音ボタンを  すばやく 2 回押します、この時、録音ライトは3回点滅します。録音は削除されます。
画面には何も表示されません	1)電源アダプタがコンセントに接続されていることを確認します。接続は正しいが、問題が解決しない場合は、3つのバッテリーを取り付けて問題が解決するかどうかを確認できます。 2)自動給餌器が電池のみで動作する場合は、電池に十分な電力があることを確認してください。 3)上記の解決策がうまくいかない場合は、アフターセールスチームにメールでお問い合わせください。
えさが出てこない	1)適切な干餌がサイズ: 2-15mmこのような大きさを超える餌の給餌をご遠慮ください。そうでない場合は、詰まってフィーダーが詰まることがあります。 2)ウェットフードを追加しないでください。 3) フードジャーを空にして取り出し。シュートと食品排出口を確認し、詰まりを取り除きます。
アリに対する予防策がないのはなぜですか？	柔らかいゴム製ローターとゴム製ストリップが食品排出口の隙間を塞ぎ、空気、水、アリが食品バケツに入るのを防ぎます。

SPECIFICATIONS

商品モデル番号	A303D
餌タンク容量	3.5 L
パワー	電源アダプター 3 x アルカリ D タイプ電池（含まない）
電源アダプタ	AC110-240V入力、DC5V出力
作業電流	最大0.8A
動作温度	-30°C-50°C
外部ソケット	Type-C電源ソケット
本体重量	1.8kg
寸法	28.5 x 18.8 x 17.2cm

商品モデル番号	A305D
餌タンク容量	5 L
パワー	電源アダプター 3 x アルカリ D タイプ電池（含まない）
電源アダプタ	AC110-240V入力、DC5V出力
作業電流	最大0.8A
動作温度	-30°C-50°C
外部ソケット	Type-C電源ソケット
本体重量	1.9kg
寸法	34.6 x 18.8 x 17.2cm

HoneyGuardian 自動給餌器

商品モデル番号: A303D/A305D

当社ホームページ: www.honeyguardian.com

©HoneyGuardian バージョンの所有権

honeyguardianによって設計された 中国製

